

第91号 令和3年7月29日発行

東北豆だより



目次

1 全国の動き

- 第49回(令和2年度)全国豆類経営改善共励会の結果

2 東北の動き

- 令和2年産大豆の検査結果(確定値)
- 令和2年産大豆の入札取引結果



▲ 第49回(令和2年度)全国豆類経営改善共励会(大豆集団の部)で農林水産大臣賞を受賞した(農)ファームひなの里

発行元 東北地域大豆振興協議会事務 [東北農政局生産部生産振興課]
電話 | 022-263-1111 (内線 4282)

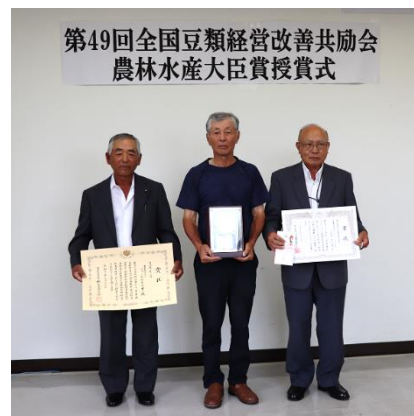
- 記事や大豆生産振興に関するご質問やご感想など、ご自由にお寄せください。
- 記事を転載される場合は、ご一報ください。
- 東北地域大豆振興協議会のホームページはこちら。

<http://www.maff.go.jp/tohoku/seisan/daizu/kyougikai/index.html>

1 全国の動き

第49回(令和2年度)全国豆類経営改善共励会の結果

- 全国豆類経営改善共励会は、国産大豆、小豆・いんげん・落花生等の生産振興を図るため、昭和47年から実施されています。
- 今回は、全国から44点の出品があり、都道府県・ブロックの審査を経て、オンラインで行われた全国審査において計9点の受賞者・団体が決定しました。
- 東北地域では、「大豆集団の部」で、山形県の「農事組合法人ファームひなの里」が「農林水産大臣賞」を受賞しました。当法人の大豆は転換田での連作であるものの、土づくりを重視した発酵鶏糞による施肥管理の取組等により、単収は常に県平均を上回っています。
*その他の取組内容等の概要については、後日、農政局ホームページにてご紹介します。



(農)ファームひなの里
東北農政局山形県拠点で行った授与式にて

受賞一覧

■ 大豆 家族経営の部

賞名	氏名
農林水産大臣賞	松井 徳一郎（福岡県宗像市）
農林水産省政策統括官賞	相馬 亨（栃木県大田原市）
全国農業協同組合中央会会長賞	黒沢 与典（石川県白山市）
日本豆類協会理事長賞	宇野 充浩（三重県伊勢市）

■ 大豆 集団の部

賞名	集団名
農林水産大臣賞	農事組合法人ファームひなの里(山形県西村山郡河北町)
全国農業協同組合連合会会長賞	農事組合法人三水うまいち（福岡県筑紫野市）
日本農業新聞会長賞	農事組合法人ファーム小栗山（新潟県見附市）

■ 小豆・いんげん・落花生等の部

賞名	氏名
農林水産大臣賞	久保田 満雄（北海道帯広市）
農林水産省政策統括官賞	小口 元範（北海道上川郡美瑛町）

2 東北の動き

令和2年産大豆の検査結果(確定値)

資料:「令和2年度における大豆の農産物検査結果(確定値)(令和3年3月 31 日現在)(令和3年6月 30 日公表)

■ 普通大豆

産地	検査数量(トン)					等級比率(%)			
	計	1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
青森	5,004	1,027	2,063	1,825	89	20.5	41.2	36.5	1.8
岩手	4,268	2,118	1,172	919	58	49.6	27.5	21.5	1.4
宮城	15,757	6,551	5,433	3,612	161	41.6	34.5	22.9	1.0
秋田	6,075	174	1,633	4,094	173	2.9	26.9	67.4	2.9
山形	4,089	408	1,166	2,506	8	10.0	28.5	61.3	0.2
福島	1,038	280	393	361	3	27.0	37.8	34.8	0.3

■ 特定格加工用大豆

産地	検査数量(トン)			等級比率(%)	
	計	合格	規格外	合格	規格外
青森	828	821	6	99.2	0.8
岩手	405	405	0	100.0	0.0
宮城	2,070	2,070	-	100.0	-
秋田	2,344	2,332	12	99.5	0.5
山形	1,066	1,066	-	100.0	-
福島	122	119	4	97.0	3.0

■ 種子用大豆

産地	検査数量(トン)
合格	
青森	188
岩手	89
宮城	175
秋田	61
山形	68
福島	3

注1 ラウンドの関係上、計と内訳が一致しない場合がある。

注2 「-」は事実がないものを示す。

銘柄別

(大粒大豆+中粒大豆)

品種名	産地	検査 総数量 (トン)	検査数量 (トン)	普通大豆				特定加工用大豆		
				等級比率(%)				検査数量 (トン)	等級比率(%)	
				1等	2等	3等	規格外		合格	規格外
青丸くん	岩手	12	12	-	94.6	5.4	-	-		
秋試緑1号	秋田	-								
あきたみどり	秋田	118	85	-	47.1	44.5	8.3	33	100.0	-
あきみやび	宮城	-								
あやこがね	宮城	95	92	8.4	54.9	36.6	-	3	100.0	-
	山形	88	86	33.5	66.0	0.5	-	2	100.0	-
	福島	251	245	1.3	30.4	68.4	-	6	95.4	4.6
エンレイ	山形	874	836	0.4	39.9	59.7	-	38	100.0	-
おおすず	青森	5,513	4,856	21.0	40.7	36.6	1.7	657	99.5	0.5
	福島	0	-					0	100.0	-
オクシロメ	青森	14	14	59.7	33.3	7.0	-	-		
きぬさやか	宮城	81	81	38.8	55.4	5.7	-	-		
里のほほえみ	山形	2,554	2,237	14.3	24.1	61.5	0.1	317	100.0	-
	福島	496	448	34.4	45.5	20.1	-	48	92.9	7.1
シュウリュウ	青森	-								
	岩手	638	591	66.8	19.4	13.7	0.1	47	100.0	-
	山形	85	76	12.0	28.7	58.6	0.8	9	100.0	-
スズカリ	岩手	1	1	100.0	-	-	-	-		
すずさやか	秋田	25	12	-	37.5	62.5	-	14	100.0	-
スズユタカ	山形	10	8	25.0	65.0	10.0	-	1	100.0	-
	福島	-								
タチナガハ	宮城	4,588	4,536	73.4	22.0	4.6	-	53	100.0	-
	福島	356	316	38.9	35.1	25.2	0.8	40	100.0	-
	秋田	-								
タチユタカ	山形	41	31	22.6	25.6	51.8	-	9	100.0	-
タンレイ	宮城	3,482	2,381	1.3	29.5	64.3	4.9	1,100	100.0	-
ナンブシロメ	岩手	202	172	47.6	13.5	39.0	-	30	100.0	-
ミヤギシロメ	岩手	3	3	50.0	44.5	5.5	-	-		
	宮城	8,179	7,847	38.1	42.6	19.3	0.0	332	100.0	-
ユキホマレ	岩手	29	29	95.8	0.7	3.5	-	-		
リュウホウ	岩手	3,136	2,944	43.3	32.6	23.1	1.0	192	100.0	-
	秋田	7,325	5,701	3.0	27.6	67.4	2.1	1,623	100.0	0.0
	山形	287	237	-	4.5	95.2	0.4	50	100.0	-

(小粒大豆+極小粒大豆)

品種名	産地	検査 総数量 (トン)	検査数量 (トン)	普通大豆				特定加工用大豆		
				等級比率(%)				検査数量 (トン)	等級比率(%)	
				1等	2等	3等	規格外		合格	規格外
コスズ	岩手	1	-					1	100.0	-
	秋田	-								
すずかおり	山形	25	25	45.7	8.8	45.5	-	-		
すずほのか	岩手	8	8	100.0	-	-	-	-		
	宮城	78	53	16.0	49.0	35.0	-	25	100.0	-
	福島	-								

注1 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。 注2 「0」は単位に満たないもの、「-」は検査事実がないものを示す。

注3 総検査数量には産地品種銘柄以外の数量も含まれるため、産地品種銘柄計と一致しない場合がある。

令和2年産大豆の入札取引結果

資料：(公財)日本特産農産物協会「大豆入札取引結果の公表について」他

東北地域大豆全体の概況と各県の主力品種の動向について

各県の主力品種：平成30年産の作付面積が最も多い品種を選定。

青森県：おおすず、岩手県・秋田県：リュウホウ、宮城県：ミヤギシロメ、山形県：里のほほえみ *福島県は上場なし

- 令和2年6月16日(第7回)に行われた6月入札取引結果(普通大豆+特定加工用)について、東北地域大豆の落札数量は1,095トン(落札率93%、前年同期-4ポイント)、落札価格は11,295円/60kg(前年同時期+1,592円)となりました。
- 前年と比較して、播種前入札取引の落札数量が大幅に増加し、また、落札平均価格は期間を通じて高く推移しています。
- 東北各県の主力品種について、落札率率は、播種前入札取引において、青森県「おおすず」が74%、岩手県「リュウホウ」が84%と全国平均を下回りましたが、それ以降は全国平均より高く、特に、12~4月、6月は全量落札されました。

